



西部包括新聞

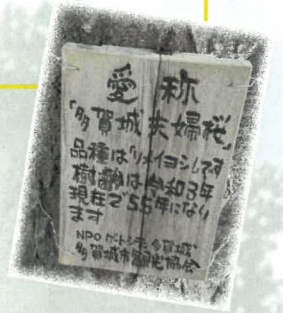
5月号

令和8年5月号
(第46号・隔月発行)
発行:塩竈市西部地区地域
包括支援センター
塩竈市清水沢1丁目12-2
電話:022(367)0414
FAX:022(349)9763

地域活動のご紹介

昔語りの会

今年度最初の昔語りの会は、多賀神社へお花見に行きました。多賀城夫婦桜の愛称で親しまれているようです。病気に弱い性質を持つ、ソメイヨシノの寿命は60~80年とされていますが、100年を超えるものもあるようです。強風の影響で倒木も話題になりましたね。



令和8年度の昔語りの会は

第3木曜日の14時~15時です。

年間予定表が必要な方、ご興味のある方は、西部包括支援センターまでお電話ください。

地域の方々に作っていただきました！

認知症サポーターマスコット ロバ隊長『さくらちゃん』

今年度「認知症サポーター養成講座」を受講していただいた方に、お渡しする予定です。講座をうけてみたい、さくらちゃんを作りたいという方は、西部包括支援センターまでご連絡ください。



西部包括 5月・6月の予定

《昔語りの会》

5月21日(木) 14:00~15:00

「カードゲーム」

6月18日(木) 14:00~15:00

「紙工作」

《認知症サポーター養成講座》



認知症を知り、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりのため、「認知症サポーター」になりませんか？

内容は、認知症についての知識、認知症の予防、認知症の方への対応など約90分の講座となります。町内会で、サークルで、ご近所の仲よしグループなどで、ご希望の日程で調整いたしますので、受講希望の方は、西部地区地域包括支援センターまでご連絡ください。

～認知症について知ろう～ チームオレンジについて

チームオレンジは、近隣の認知症サポーターがチームを組み、認知症の人や家族に対して早期から支援を行います。認知症の人でもメンバーとして参加できます。

活動内容として、外出支援、見守り・声掛け、話し相手、認知症の人の自宅に出向くなど、認知症の困りごとへのお手伝いが挙げられます。

今年度からチームオレンジとして活動する団体もあります。興味のある団体、サークルの方は、**認知症サポーター養成講座、認知症サポーターステップアップ講座**を受講して、チームオレンジの活動を試みませんか。

詳しく知りたい方は、お気軽に地域包括支援センターまでご連絡ください。



社会福祉士・認知症地域支援推進員 佐藤 帆乃佳

みんなの福祉コーナー ～葬儀料金トラブル～



父が葬儀社と葬儀費用について生前契約をしていました。しかし、実際に葬儀をしたところ、契約金額の範囲ではできないと追加料金を上乘せされ、契約金額よりも高額な金額を請求されました。

生前契約に含まれていない別料金として請求されたものと考えます。棺や骨壺、料理や生花をグレードアップしたりすると追加料金が発生します。



葬儀は規模によっては、100万から数百万と高額になる反面、じっくり検討したり準備したりする時間がありません。

トラブルを避け、希望する葬儀サービスを受けるためには、消費者自らがあらかじめ葬儀についての知識を身に付けておく必要があります。

契約をする前に「契約に含まれている項目は何か」「含まれていない料金は何か」よく確認しましょう。

社会福祉士 伊藤 信子